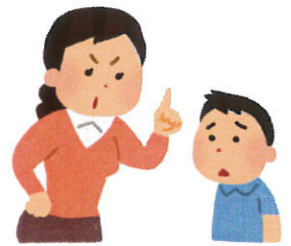


暑かった夏休みもあっという間に過ぎ、二学期が始まりましたね。過ごしやすい季節になり、日を追うごとに葉も色づき始めるころでしょう。今回は特に小学生に有効的な「ほめること」についてお伝えいたします。

## 最近、お子さまのことほめていますか？

ほめることの大切さはわかっているけど実践することはなかなか難しいですね。お仕事や家事をこなしながら日々生活しているので「〇〇しなさい！」と命令口調で言ってしまうたり、「何回言ったらわかるの！」と注意してばかりになってしまいがちではないでしょうか。また、お子さまが出来なかったことが出来るようになった時には思い切りほめようと身構えていても、その機会がなかなかやってこない場合もあります。できなかったことが出来るようになったときまで身構えず、お子さまがあたり前のことをしたとき、普通にしているとき、こまめにほめることが大切なのです。



## <ほめるチャンスを逃さないために>

出した指示を行動に移せたらすぐにほめ、その行動が続いていたらまたほめる。ひとつの行動に対し、2回以上ほめることができるような工夫をすると良いでしょう。また、頭をなでる、笑顔でうなずく、ハイタッチをする、抱きしめるなどの動作はそれだけでもほめる気持ちが伝わります。ほめ言葉をかけながら行うと効果的です。スキンシップやコミュニケーションを深める意味でも良いでしょう。

## <様々な場面で応用できる、ほめ言葉>

できたことをほめる  
⇒できた行動を強化し、定着させることがねらい。

「〇〇できて、かっこいいね」「〇〇が上手だね」「いまのいいね！」など。

がんばっている過程をほめる  
⇒実際にはできていなくても、その気にさせてモチベーションを上げることがねらい。

「もう少しでできそうだよ」「これ難しいのに頑張っているね」「さっきよりも良くなっているね」など。

存在を認める  
⇒こどもの自己肯定感を高めることがねらい。

「〇〇ちゃん、だいすき」「うれしい、ありがとう」「一緒にいると楽しいな」など。



上記で「ほめる」についてお伝えしてきましたが、子どもが甘えてやる気が感じられないときは、叱ることも必要です。

ただし、叱ったあとに適切な行動をとったら必ずほめることを忘れないようにしましょう。また、年齢に応じたほめ方（認める言葉かけ）をしてあげてください☆

## <お知らせ>

9月28日（土）に保護者会（小学生の部）を行います。  
詳細は別紙にてご案内いたします、ご確認ください。

放課後等デイサービス かなで

Tel : 011-596-9915 / Fax : 011-596-9916

HP : <https://www.ivfld.co.jp>

心配なこと、不安なことがあれば、ご相談ください。